## 抗がん剤プロトコール 届け票

申請日	2024年 11月5日	
申請者	所属科:血液内科	医師名: 井上 敦司
	抗癌剤プロトコーク	レ内容
略名	IsaKd 療法	
適応臓器名	再発または難治性の多発性骨髄腫	
薬剤名	サークリサ 一般名 イサツキ	・シマブ(遺伝子組換え)
	カイプロリス 一般名 カルフィル	ゾミブ
	デカドロン錠 or デキサート注	一般名 デキサメタゾン
注意点	薬剤の注意点を遵守すること。	
	用法•用量•投与スク	アジュール

4週間隔で投与 クール数によって サークリサ投与日注意

Dav1, 8, 15, 22 (初回)

Day1,15(2 クール以降)

カロナール 200mg 3 錠

サークリサ投与から15~60分前に内服

生食 100mL+デキサメタゾン 6.6mg 3V+ポララミン注 2mg+ファモチジン 20mg

30 分で投与 (患者に合わせ適宜調整も可) 40mg まで (75 歳以上は 20mg)

生食 250mL+サークリサ 10mg/kg インラインフィルターを使用すること

投与速度(初回)

投与速度(2回目以降)問題がなければ

点滴開始から 60 分後 175mg/hr

点滴開始から 60 分後 175mg/hr

60 分後~90 分後 225mg/hr

60 分後~90 分後 275mg/hr

90 分後~120 分後 275mg/hr

90 分後~120 分後 375mg/hr

120 分後以降 400mg/hr

120 分後~150 分後 150 分後~180 分後

325mg/hr 375mg/hr

180 分後~210 分後

400mg/hr

Day1, 2, 8, 9, 15, 16

カルフィルゾミブ 20mg/m<sup>2</sup> (初回 Day1, 2 のみ) 56mg/m²(上記以外)

5%ブドウ糖 50mL 30 分で投与

デ゛キサメタソ゛ン 40mg 週

(患者に合わせ適宜減量も可)

75 歳以上は 20mg へ減量

Day			ĝ	有1週	l		8	ĝ	有名道	3		15	9	<b>13</b> 1	1		22	舞	4建	1	
サークリサ (10mg/kg)																					Г
カルフィルゾミブ (20mg <sup>®</sup> 又は56mg/m²)	38	*																			
デキサメタゾン (20mg)																					

國際共和國34年(EFL 10240/INEMA) JAIWWの国際メンソニール参照 カルフィルドラブの開発及が開墾 (28日間で1サインルとし、1、2、8、9、15、16日目に静脈内投与した。サイクル1の1、2日目は20mg/m<sup>\*</sup>の用量を 接与し、その後の投与は56mg/m\*に堵電した。 低用服子サインタングンの用法及行服主 滅に2回 (各週の最初の2日間)、20mgを静脈内又は経口投与した。

## ■2サイクル日以降

= 1 14 7 5 11 11

Day	/   1	2	?	第	1週		8	9	ğ	12)	4		15	16	¥	3 ½	1		22	23	ĝ	43	1	
サークリサ (10mg/kg)			Τ	T			Г																	
カルフィルゾミブ (56mg/m²)				T																				
デキサメタゾン (20mg)																								

Evidence	サークリサ・カイプロリス添付文書								
	サークリサ適正使用ガイド								
備考									
がん化学療法委員会承認日:2024年 11月 18日									